

中田久恵 選 投稿数20首

学校のいじめの実態明るみに怒りの世論紙面に溢る
 (評)この短歌は現在の学校内の悩みを全面に出し、教員を長くなさった根岸さんの胸をえぐられる様な問いかけで秀逸な短歌である。いじめの実態全国で七万件を把握と紙上に見て呆然自失となった。ある紙上にこの様な俳句を見つけた。『青柿のような「中二」に遺書はなく』『我が身をつねって人の痛さを知れ』と云う言葉があるが、いじめの罪深さを告発してやまない。

戦争を知らぬ世代に悲惨さをどう伝えおく人の義務とし
 肅々と夫九十歳バースデーにケーキを囲む家族の慈愛
 退院しスローながらも自分事出来る幸福感の余生
 「父さんともっと語りてみたかった」と娘との談話に胸の込み上ぐ 下日野沢
 空蟬となりても確と縋りつく力残せし蟬のいとほし
 待ち望みやつとの思い涼しさに西の空みて処暑の日来たる
 能面の飾らるロビーに佇みてひよつとこの口真似をしてみる
 月光に寝まる静けさ部屋に満ち渡る雁声澄みにけり
 この涼しき夜風と虫の音とどけたし子ら住む街は熱帯夜ならん
 老いてなほ若さを保つ熟女等の踊る姿に胸ときめける
 一人にて淋しきときは短歌詠めと勧めてくれる友いてうれし
 やぐらから響く音頭や合歓の盆揃いの浴衣あでやかに舞う
 音頭を唄えや踊れ皆野町老いも若きも女の子男の子も
 二期が残暑のなかに生まれり登校の児ら水筒提げて

皆野 根岸 詩子
 皆野 新井 愛子
 三沢 鈴木 キク
 三沢 浅見 豊子
 三沢 新井 叶子
 三沢 大塚善次郎
 三沢 新井 民子
 三沢 長谷河ソノ
 三沢 眞下 杏子
 皆野 関根 助市
 三沢 長谷河光久
 皆野 保科 従道
 皆野 保科 志美
 皆野 引間 万亀

引間豊作 選 投稿数23句

思いいでに三ヶ月拝む母ありき
 (評)俳句には、特定の日のものを表す言葉が使用されることがある。例えば「今朝の秋」と言えば立秋の日の朝のことであり、「三日月」は陰曆八月三日の月のことを言う。古来より春の「花」に対して、秋を代表する季の詞が「月」である。なお、春分ごろの三日月がほとんど水平になり釣り舟の形に見えるが、秋分ごろのものは直立になる。日本では中国に倣って太陰太陽曆を明治初期まで用いたので、月の文化は極めて多種多様にわたり、農耕生活の基本になっていた。里帰り流し踊りの輪に入る

皆野 関根 助市
 鼻歌の演歌途切れずメロン切る
 下田野 藤原 道男
 彼方此方にちろろ鳴き交ふ宵の溪
 三沢 新井 民子
 秋海棠祖母の教えし花の名よ
 下日野沢 江野 鑑子
 母を恋ふ秋思の鼓動高まりぬ
 皆野 大沼シヅ子
 庭師等の午後の始まる法師蟬
 三沢 長谷河ソノ
 うぶ毛立つ丸き頬や揚花火
 三沢 眞下 杏子
 皆野 太幡真由美
 秋暑し味噌おにぎりを昼の餉に
 皆野 佐藤 敏子
 山黙し晩夏炎天兵の墓
 皆野 引間 千鶴
 手土産に庭の秋茄子友を訪ふ
 皆野 市川 岳樹
 秋暑し夜中三時を目覚めぬて
 下日野沢 引間富美子
 雲うごく土手にゆれをるすすきの穂
 皆野 市川 岳樹

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 総務課へお寄せください。
 1人1句、1首に限ります。
 8日必着

1歳のお誕生日おめでとう



莉緒ちゃん
 根岸区 磯田 将志さん
 真紀さん



玲奈ちゃん
 駒形区 町田 義幸さん
 麻衣子さん




真奈ちゃん
 戦場・土京区 山口 貴久さん
 文絵さん

みんなのアイドル莉緒ちゃん☆
 たくさん笑って遊ぼうね!

笑顔がステキな玲奈!
 家族を幸せにしてくれて
 ありがとう♡

みんなの sanative (癒し)
 な存在です。
 元気に大きくなってね。





空奈ちゃん
 国神区 平 和洋さん
 亜利紗さん



悠真くん
 上大浜区 福田 裕也さん
 さゆりさん

空奈らしく、空奈のペースで
 元気に大きくなれ♪

いつも笑顔で元気いっぱい
 の悠真くん☆
 優しい男の子に育ってネ♡

※満1歳の赤ちゃんを募集します。11月号の締め切りは、10月10日(水)まで。ホームページからも応募できます。